

入園当初は、お父さん、お母さんと離れられず、泣いてばかりな子どももいましたが、今では、 にこにこしながら入室し、お友だちや気に入っている玩具に駆け寄るようになりました。心も体も たくさん成長しました。これまでを振り返ると、お散歩中に素敵な形の葉や草を見つけた時の満足 気な表情、自分の思いが通らず泣いて怒ったりした顔もすべて、私たちには貴重な思い出となって います。保護者の皆様にたくさんご理解ご協力いただいたこの一年でした。本当にありがとうござ いました。

4月から新しい保育園へ通うこどもたちがいます。個性を輝かせ、生き生きと毎日過ごしてくださいね。ますますの成長を楽しみにしています。

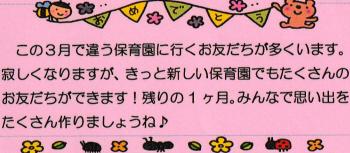


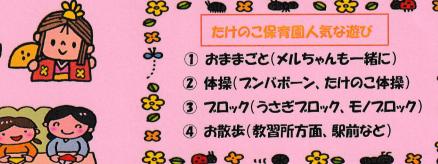
## 《 3月の保育目標 》

• 保育者の仲立ちにより、友だちや異年齢児と関わり、一緒に遊びを楽しむ。









人の心は、誰かに自分の気持ちを汲んでもらえたり、話を否定されることなく聴いてもらえたりすると、自分を 肯定してもらえたという作用が働きます。また、共感されることで、自分を認めてもらえ、どんな状況でも大丈夫 と思える感情が育ちます。そして、それは自信・やる気へとつながっていきます。

## 達成感を味わえるようにしよう!!



小さなことでも「できた!」という経験を積み重ねていくことが自信となり、自己肯定感を高めることにつながっていきます。子どもが何かに成功した時はもちろん、頑張っている過程も見て、褒めることが大切になります。 褒める際は、具体的に伝えてあげてください。